

萌 ゆ

大阪府立長野北高等学校
38期生 第3学年 学年通信
2013年5月8日 第383号

本日の放課後、就職模擬試験→社会科教室
奨学金説明会→視聴覚教室

中間テストまで授業はあと9日！

月	火	水	木	金
	7 漢検・英検受付 遅刻指導 国語講習	8 漢検・英検受付 就職模試① 奨学金説明会	9 金①～⑥ 公務員模試	10 校外学習
13 遅刻指導 奨学金説明会 応援団名簿提出	14 就職説明会 (就職登録) 英語講習	15 国語講習	16 ⑥避難訓練 体育祭エントリー 一締切り	17 検尿・最終
20	21 火①～④	22 中間テスト PTA総会 進路説明会	23 中間テスト	24 中間テスト 進路写真撮影
27 中間テスト	28 中間テスト	29 駐輪指導	30 就職模試	31

★— 今日、漢検・英検の申し込みです（受験したら得）—★

昨日の『萌ゆ』の

体育祭・応援団「リポピン団」は「リコピン団」の間違いでした。
応援団員募集中！体育祭種目エントリーは16日まで！

10日（金）の遠足

集合は学校内でなく、団地の東側の道路に停まっているバスの中です。午前9時集合、点呼、出発です。遅れないように！

◆行きのバス	<table border="1"><tr><td>1号車</td><td>1組+4組</td></tr><tr><td>3号車</td><td>3組+4組</td></tr></table>	1号車	1組+4組	3号車	3組+4組	<table border="1"><tr><td>2号車</td><td>2組+4組</td></tr><tr><td>4号車</td><td>5組+4組</td></tr></table>	2号車	2組+4組	4号車	5組+4組
	1号車	1組+4組								
3号車	3組+4組									
2号車	2組+4組									
4号車	5組+4組									
◆帰りのバス	<table border="1"><tr><td>1号車</td><td>1組+3組</td></tr><tr><td>3号車</td><td>4組+3組</td></tr></table>	1号車	1組+3組	3号車	4組+3組	<table border="1"><tr><td>2号車</td><td>2組+3組</td></tr><tr><td>4号車</td><td>5組+3組</td></tr></table>	2号車	2組+3組	4号車	5組+3組
1号車	1組+3組									
3号車	4組+3組									
2号車	2組+3組									
4号車	5組+3組									

「あれから2年も経った。あれから2年も経ったのに・・・」

- GW、みんなはどうすごしましたか。私は3日卓球部の試合のあと、飛行機で仙台空港まで飛び、宮城県の仙台・石巻・南三陸・気仙沼に行ってきました。
- 今回の旅の目的は「①震災・津波から2年たって街はどうなっているのか確かめる、②知り合いの結婚相手に会う、③美味しい物を食べまくる」でした。

- 2011年3月11日、東日本大震災・津波が起こり、1万5881人が亡くなられ、いまだ行方が分からない人が2668人もおられます(2013年3月8日現在)。そして、全国に避難されている方が31万5196人も。

私は震災が起こって3ヶ月後に訪ねましたが、あれから2年経って瓦礫(がれき)はきれいに片づけられ、更地(さらち)になっていました。しかし、街は元に戻ってはいませんでした。

石巻では、畑で作物を作りたいのにまだ瓦礫が残っている。それらを撤去する作業を手伝いました。もう2年も経っているのにですよ。津波で海水が運ばれてきた田畑は土を入れ替えないと作物が作れないため、土を入れ替える作業も手伝いました。

南三陸町はほんとうにひどかったです。海に近い町の中心地は建物の基礎だけが残り、一面、何もない状態でした。もし、夜、歩けばこわいでしょう。その中に、防災庁舎の建物が鉄骨だけ残っていました。この建物から女性職員が「津波が来ます。逃げてください」と放送していました(この女性はそのまます津波にのまれて亡くなりました)。「語り部」バスが運行していて、多くの方々が鉄骨だけの防災庁舎に祈りをささげていました。YouTubeで見た津波の動画は右上の高台から撮影されたもので、津波が襲い、家を車を人をのみこんでいきました。その中心にあった防災庁舎です。

あの地震・津波で多くの方々の人生が変わってしまい、でもみんな一生懸命生きています。「死」の場所を訪ねて、あらためて自分の「生」について考えました。

南三陸町から海沿いを気仙沼へ北上すると、海はきれいで、津波が襲ったことなどウソのようでした。しかし、いくつもの仮設住宅地があったり、三陸鉄道の線路のレールがグシャッと曲がったままだったり、鉄橋が寸断されたままだったり、住宅の基礎だけが残っていたり…、復興はまだまだです。

しかし、気仙沼にはプレハブで仮設商店街ができていました。そして、「がんばっぺ、気仙沼」の看板がいっぱいありました。みんな復興に向けてがんばりはじめています(ここで気仙沼のゆるキャラ「ホヤぼーや」のマグネットを買いました。大漁旗の布を織りこんだブレスレットは品切れでした)。(つづく)

制服指導：本校のマークの入っていないカッターシャツは異装です！